

**(株) フジワラテクノアートに対し、
「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく
融資を実施**

－岡山県内初の最高ランクの格付を取得－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、株式会社フジワラテクノアート（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：藤原恵子、以下「当社」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、酒、焼酎、醤油、味噌等の製造工程における醸造機械や、ラインの完全自動化のためのプラント製作を行う国内有数の醸造プラントメーカーです。従来職人の経験や勘に頼っていた麹造りの完全自動化を実現した技術力を武器に、国内トップメーカーに成長し、日本の食文化を支えている企業のひとつです。

DBJグループが策定のサポートを行った「開発ビジョン2050」のもと、「醸造を原点に、世界で『微生物インダストリー』を共創する企業」を目標に企業活動を行っています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 開発ビジョン2050「世界で“微生物インダストリー”を共創」の達成に向け、社員一人ひとりの力を高める基盤の取り組みとして健康経営を位置付けており、毎年度設定する重点テーマに即してセミナーや健康イベント等、各種施策を全社へ展開している点
- (2) アンコンシャス・バイアス研修等の実施により多様な人材が活躍できる風土づくりを推進するとともに、中期経営計画で「人財の育成・確保」を柱のひとつに掲げ、人材育成委員会のもと職務・職種別の教育・研修システムを構築する等、組織力強化に注力している点
- (3) ワークショップを活用し各部門のあるべき姿について明確化するほか、顧客インタビューの共有等を通じ、自社が顧客や社会に対して提供する価値について再認識することで、企業理念や上記ビジョンの全社への浸透を図り、働きがいの向上に繋げている点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という岡山県内で初となる最高ランクの格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

中国支店 業務課 電話番号 082-247-4311